



CrowdLog

## 外部連携-勤怠

同期仕様 (HRMOS勤怠)

# 勤怠同期仕様

# 同期されるデータ



**HRMOS** 勤怠  
ハーモス

勤怠情報

 CrowdLog

同期される勤怠情報は以下のとおりとなります。

- 勤務開始時間
- 勤務終了時間
- 休憩時間
- 休暇タイプ (有給休暇や振替休日などの情報 )

※「クラウドログの社員コード」と「HRMOS勤怠の社員番号」が一致しているユーザーが同期対象となります。

これらの情報は同期時にクラウドログ用のデータへ変換されて登録されます。

各データの変換仕様は次ページ以降をご参照ください。

# 同期されないケース

以下のケースでは該当の勤怠情報は同期されません。(同期がスキップされます)

- HRMOS勤怠上で勤務開始時間/勤務終了時間が存在しない日付の勤怠  
(※ただし、全休を取得している場合を除く)
- クラウドログ上でその日のタイムシートが申請されている日付の勤怠
- クラウドログ上でその日のタイムシートが承認されている日付の勤怠

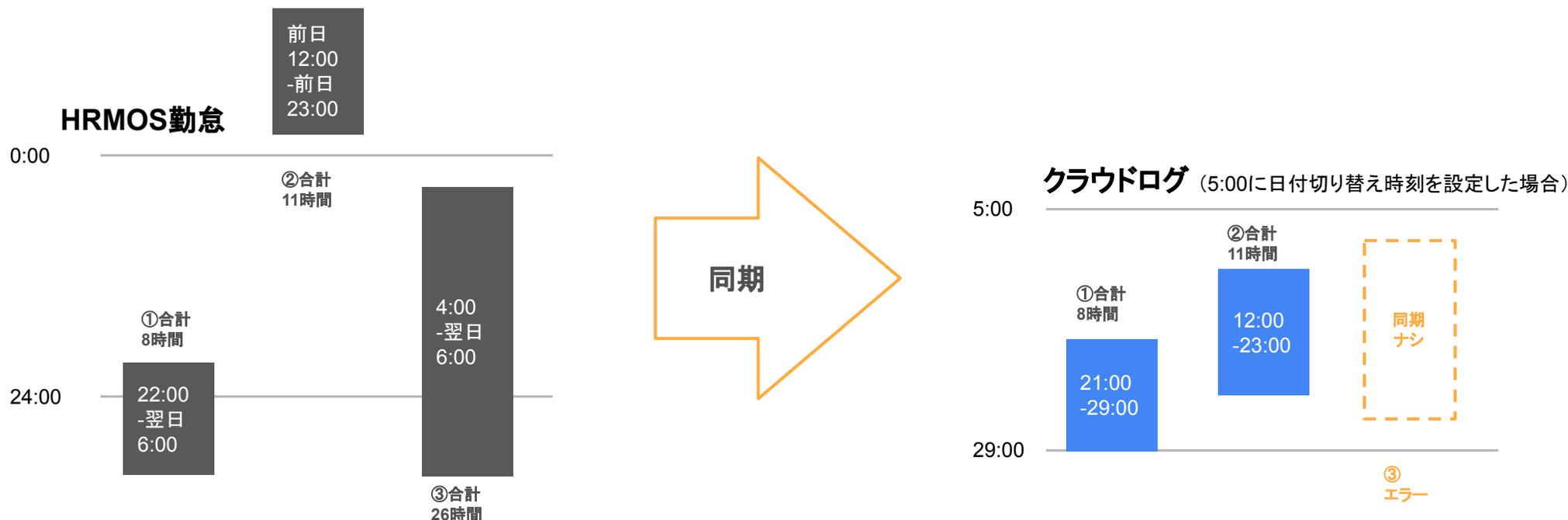
# データ変換仕様 - 勤務開始/終了時間

出勤時刻 → クラウドログ上の「出社」として登録されます。

退勤時刻 → クラウドログ上の「退社」として登録されます。

クラウドログ上で設定された「日付切替時刻」を超えていた場合は「日付切替時刻」を超えないように出社、退社時刻が変換されて登録されます。これにより「HRMOS勤怠上の勤務時間合計」と「クラウドログ上の勤務時間合計」は等しくなります。

※出社から退社までの時間が24時間を超える場合は勤怠同期はされません。



## まるめ設定に関して

まるめ設定を行なっている場合でも、まるめ前の勤務開始/終了時間が同期されます。

# データ変換仕様 - 休憩時間

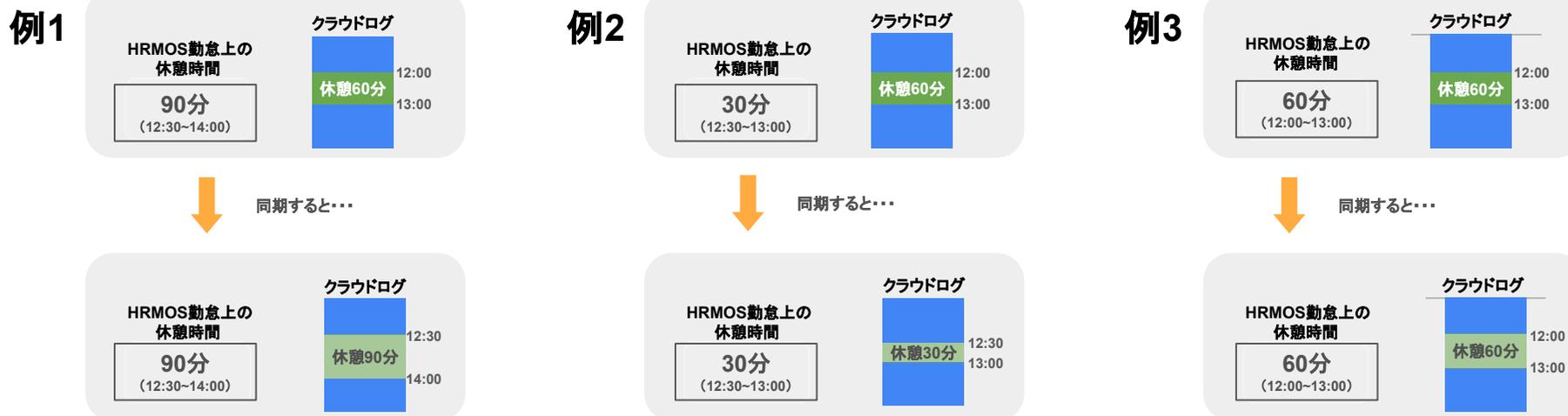
基本的に休憩時間はそのままクラウドログに登録されます。

例) HRMOS勤怠上で12:00~13:00と18:00~18:30の2回の休憩を打刻していた場合

- クラウドログ上には60分間の1回の休憩と、30分間の1回の休憩として登録されます。
- クラウドログ上に登録される休憩時間の開始と終了時刻は、取得した休憩時間の開始と終了時刻の通りに設定されます。



既にタイムシート上に休憩データが登録されている場合は、休憩を同期後に既存の休憩データが削除されます。



# データ変換仕様 - 休暇タイプ

休暇タイプは以下 4つのいずれかに変換されます。

No	HRMOS勤怠上の休暇	クラウドログ上の休暇
1	HRMOS勤怠上で休暇が取得されていない場合	無し
2	HRMOS勤怠上でいずれかの休暇※1 が取得されている かつ勤務時間が登録されていない場合	全休
3	HRMOS勤怠上でいずれかの休暇※1 が取得されている かつ「勤務開始時間」が正午 12時以降の場合※2	午前休
4	HRMOS勤怠上でいずれかの休暇※1 が取得されている かつ「勤務開始時間」が正午 12時より前の場合※2	午後休

※1 全休だけでなく午前/午後休、時間休などの休暇を含む

※2 HRMOS勤怠では「午前/午後休」を取得した日付に勤務時間を登録しないことが可能です。  
そのような日付の場合は「午前休」もしくは「午後休」ではなく「全休」に変換されます。( No2参照)

# 自動同期

自動同期の仕様は以下の通りとなります。

頻度	毎日
タイミング	午前5時
対象期間	40日間(前日～40日前)

# 同期された勤怠

同期された勤怠情報は各種画面で確認することができます。

- タイムシート編集画面
- タイムシート申請画面(使用している場合のみ)
- タイムシート承認画面(使用している場合のみ)

# 同期された勤怠 -タイムシート編集画面

HRMOS勤怠から勤怠が同期された日付のタイムシート編集画面では、同期された旨のメッセージが表示されます。

この状態では①「手動で入力する」にチェックを入れない限り、クラウドログ上で勤怠を修正できない状態になります。

※手動で入力した場合でも、勤怠情報は次回同期時に更新されます。  
(申請などを行って更新されない状態の場合を除く)



The screenshot shows a web interface for editing a time sheet for December 11, 2023. At the top, it displays the date and navigation arrows. Below that, a summary bar shows '工数合計 8 時間 0 分 / 勤務合計 8 時間 0 分' and a '未申請' (Not Applied) button. A message box states '勤怠情報がHRMOSと連携されています。' (Attendance information is linked to HRMOS). To the right of this message is a checkbox labeled '手動で入力する' (Manual Input), which is currently unchecked. A red arrow with the number '1' points to this checkbox. Below the message box, there are three input fields: '休暇種別' (Leave Type) set to 'なし' (None), '出退勤' (Start/End Time) set to '10:00 → 19:00', and '休憩' (Break) set to '13:00 → 14:00'.

# 同期された勤怠 -タイムシート申請画面

タイムシート申請画面で外部勤怠に関する情報を確認することができます。

- ①勤怠情報が HRMOS勤怠から同期されている場合の表示
- ②同期された勤怠情報がクラウドログ上で手動変更されている場合の表示

※勤務合計時間が変わっている場合に警告が表示されます。



申請

以下のタイムシートを申請します。

⊘ 勤怠と工数が一致していないタイムシートがあります。

ⓘ 連携された勤怠情報と差分があります

申請可否	日付	曜日	勤怠工数一致	外部勤怠連携	申請不可の理由
<input type="checkbox"/> 申請不可	2023年09月24日	日	-		申請対象のタイムシートが存在しません
<input checked="" type="checkbox"/> 申請可能	2023年09月25日	月	☺	HRMOS連携済	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請可能	2023年09月26日	火	☺	HRMOS連携済	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請可能	2023年09月27日	水	☺	HRMOS連携済	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請可能	2023年09月28日	木	☹	HRMOS連携済 ⓘ	
<input checked="" type="checkbox"/> 申請可能	2023年09月29日	金	☹	HRMOS連携済	
<input type="checkbox"/> 申請不可	2023年09月30日	土	-		申請対象のタイムシートが存在しません

キャンセル 申請

HRMOS連携済

①

HRMOS連携済 ⓘ

②

# 同期された勤怠 -タイムシート承認画面

タイムシート承認画面で外部勤怠に関する情報を確認することができます。

- ①勤怠情報が HRMOS勤怠から同期されている場合の表示
- ②同期された勤怠情報がクラウドログ上で手動変更されている場合の表示

※勤務合計時間が変わっている場合に警告が表示されます。

	日付	申請者	申請日	承認部署	工数合計	勤務時間	ステータス	コメン
<input type="checkbox"/>	2023-09-25	工数 太郎	2023-09-26 23:23:51	管理部	8h00m	8h00m HRMOS連携済	承認待	
<input type="checkbox"/>	2023-09-26	工数 太郎	2023-09-26 23:23:51	管理部	8h00m	8h00m HRMOS連携済	承認待	
<input type="checkbox"/>	2023-09-27	工数 太郎	2023-09-26 23:23:51	管理部	8h00m	8h00m HRMOS連携済	承認待	
<input type="checkbox"/>	2023-09-28	工数 太郎	2023-09-26 23:23:51	管理部	5h00m	8h30m HRMOS連携済 ⚠	承認待	
<input type="checkbox"/>	2023-09-29	工数 太郎	2023-09-26 23:23:51	管理部	5h00m	8h00m HRMOS連携済	承認待	

8h00m  
HRMOS連携済

①

8h30m  
HRMOS連携済 ⚠

②